

## Reviews

- 01:鷹津文麿、山口 洋:冠動脈、左心室映画造影のコツ:臨床放射線 1978;23:1131-1143
- 02:鷹津文麿、長屋昭夫:冠状動脈造影:現代医学 1979;26:333-339
- 03:山口 洋、鷹津文麿:心筋の機能-心室造影による: Medicina 1977;14:60-64
- 04:鷹津文麿、山口 洋:冠動脈造影とそのエラー:呼吸と循環 1977;25:279-284
- 05:鷹津文麿、山口 洋:冠状動脈造影:現代医療 1977;9:749-757
- 06:鷹津文麿、大杉順一、長屋昭夫:心電図による陳旧性心筋梗塞の診断 Medical Way 1984;1:100-103
- 07:鷹津文麿:症状別、診断のポイント:胸部痛(1):Medical Way 1986;3:51-56
- 08:鷹津文麿:症状別、診断のポイント:胸部痛(2):Medical Way 1986;3:59-64
- 09:鷹津文麿:労作性狭心症にも冠アスルが関与:臨床のあゆみ 1986 ; 6 : 26-27
- 10:鷹津文麿:虚血性心疾患の心電図 Q&A:1:急性前壁梗塞:Medical Way 1988;5:51-57
- 11:鷹津文麿:虚血性心疾患の心電図 Q&A:3:急性後壁、後側壁梗塞、高位側壁梗塞:Medical Way 1988;5:51-56
- 12:鷹津文麿:A-Cバイパス術-適応からフォローアップまで:臨床医 1988;14:2025-2032
- 13:鷹津文麿:心筋梗塞と心電図異常:Medicina 1990;27;986-992
- 14:鷹津文麿:虚血性心疾患の治療(3);A-Cバイパス:臨床看護 1991;17:1203-1209
- 15:鷹津文麿:虚血性心疾患の心不全治療:Medicina 1991;28:1368-1370
- 16:鷹津文麿:虚血性心疾患の診療における最近のアプローチと症例呈示:現代医学 1991;39:197-202
- 17:鷹津文麿:安定型狭心症—多枝疾患—:現代医学 1991;39:399-403
- 18:鷹津文麿:異型狭心症:現代医学 1992;39:611-617
- 19:鷹津文麿:無症候性心筋虚血とは: Medicina 1992;29:1158-1161
- 20:鷹津文麿:不安定狭心症—その1—:現代医学 1992;40:203-207

- 21:鷹津文麿:疾患からみたベッドサイド診断のポイント—虚血性心疾患—:臨床医  
1992;18:1841-1844
- 22:鷹津文麿: 臨床病院にとっての図書室: 病院図書室 1993;13:75-76
- 23:鷹津文麿:急性心筋梗塞—その1—:現代医学 1993;40:551-557
- 24:鷹津文麿:心筋梗塞責任病変へのPTCAの意義:Practitioners 1993;2:529-536
- 25:鷹津文麿:いわゆるNormal Coronary Infarctionについて:心臓 1993;25:1397-1398
- 26:鷹津文麿:急性心筋梗塞—その2—診断の難しいケース:現代医学 1993;41:195-200
- 27:鷹津文麿:心筋梗塞亜急性期:現代医学 1993;41:419-423
- 28:鷹津文麿:非典型的梗塞:現代医学 1994;41:621-623
- 29:鷹津文麿:不安定狭心症の治療法:その2:臨床科学 1994;30:1028-1030
- 30:鷹津文麿:いわゆる新しい診断、治療法の意義について—(1)Directional Coronary  
Atherectomy (DCA) — 現代医学 1994;42:197-199
- 31:鷹津文麿:いわゆる新しい診断、治療法の意義について—(2)ステント(Palmaz-Schatzのステン  
ト)— 現代医学 1995;42:587-589
- 32:鷹津文麿:いわゆる新しい診断、治療法の意義について—Rotablator および残りの “new  
device”— 現代医学 1995;43:205-207
- 33:鷹津文麿:Coronary revascularization—いわゆる interventional therapy 対 bypass surgery:  
Coronary 1994;11(suppl):138-140
- 34:鷹津文麿:虚血性心疾患における冠動脈内血栓症の治療と予防。現代医学 1995;43:231-238
- 35:鷹津文麿:無痛性心筋虚血。現代医学 1995;43:445-448
- 36:鷹津文麿:突然死(1) 現代医学 1996;43:639-642
- 37:鷹津文麿:突然死(2):大型の急性心筋梗塞による突然死。現代医学 1996;44:179-180
- 38:鷹津文麿:虚血性心筋症。現代医学 1996;44:369-371
- 39:鷹津文麿:興味ある症例 (PTCAの再再狭窄後、spontaneous に狭窄の消失を認めた1例)。現

代医学 1997;44:567-570

40:鷹津文麿:興味ある症例 (12年後に冠動脈硬化の著しい進行を認めた異型狭心症の1例)。現代医学

代医学 1997;45:169-171

41:鷹津文麿:難治性狭心症の治療法。臨床科学 1998;34:119-126

42:鷹津文麿:興味ある症例 (心電図所見と左室造影所見に著名な乖離を認めた1例)。現代医学

1997;45:379-383

43:鷹津文麿:Coronary intervention;長期予後。Cardiac Practice 1997; 9:223-229

44:鷹津文麿:興味ある症例 (明瞭な冠動脈狭窄の消退を認めた1例)。現代医学 1998;45:543-

545

45:鷹津文麿:興味ある症例 (切迫心筋梗塞?急性心筋梗塞?)。現代医学 1998;46:321-324

46:鷹津文麿:冠疾患研究の進歩。循環器専門医 1999;7:115-122

47:鷹津文麿:興味ある症例 (有意な冠動脈狭窄のない症例の側副血行路)。現代医学

1999;46:497-500

48:鷹津文麿:興味ある症例 (冠動脈瘤に対する vein-coated stent)。現代医学 1999;47:177-

182

49:鷹津文麿:興味ある症例 (9年間完全に発作がコントロールされており、突然急性心筋梗塞を発

症した異型狭心症の1例)。現代医学 1999;47:359-363

50:鷹津文麿:急性冠症候群の治療方針—薬物治療をめぐる。CLINICIAN 2000; 47:281-288

51:鷹津文麿:興味ある症例 (異型狭心症と診断されて5週間後に心筋梗塞を引き起こした症例)。

現代医学 2000;47:525-528

52:鷹津文麿:興味ある症例-11-第二斜位左室造影のより深い半読は医療費の削減につながる。現

代医学 2000;48:229-232

53:鷹津文麿:興味ある症例-12-狭窄部から約3cm離れた所に存在した大きな血栓のために no-

reflow をきたして救命できなかった症例。現代医学 2000;48:441-446

54:鷹津文麿:興味ある症例-13-良好な側副血行路があり、病変の進行がなく、21年間無症状で経過した1例。現代医学 2001;49:311-317

55:鷹津文麿:循環器系学会を見直す-国内編(成人疾患):日本冠疾患学会:Cardiovascular Med-Surg 2001;3:60-62

56:鷹津文麿:興味ある症例-14-左主幹部病変の消失した1例。現代医学 2001;49:161-168

57:鷹津文麿:インターベンション治療と冠動脈攣縮。循環器科 2001;50:358-367

58:鷹津 文麿:興味ある症例-15-長期に亘る electrical stunning を示した1例。現代医学 49:329-334

59:鷹津文麿:興味ある症例-16-慢性閉塞性病変のPTCAがdouble lumen を惹起した例。現代医学 2002;49:493-498

60:鷹津 文麿:興味ある症例-17-culprit lesion が左室造影より同定できた切迫梗塞の1例。現代医学 2002; 50: 159-162

61:鷹津 文麿:高脂血症に対して使用した fenofibrate(リパソル)が合併する高尿酸血症にも有効であった1例。 Progress in Medicine 2003; 23: 254

62:鷹津 文麿:興味ある症例-18-原因不明の意識消失が spasm によるものであった一例。現代医学 2002;50:355-357

63:鷹津 文麿:興味ある症例-19-ICT 成功後、狭窄度が軽快しつつあったが、silent に再開塞していた1例。現代医学 2003;50:575-579

64:鷹津 文麿: 興味ある症例-20- 不用意な運動負荷により急性心筋梗塞となった切迫心筋梗塞の1例。現代医学 2003;51:167-170.

65:鷹津 文麿: 興味ある症例-21- 冠動脈解離による心筋梗塞、狭心症。現代医学 2003;51;353-356

66:鷹津 文麿: 虚血性心疾患へのアプローチ 38: 興味ある症例-22- 造影で証明できなかった異型狭心症。 現代医学 2004: 51: 521-524

症、心筋梗塞の追跡に心臓以外の血管にも注意を。 現代医学 2004;52:195-198

67:鷹津 文麿: 虚血性心疾患へのアプローチ 39: 狭心症、心筋梗塞の追跡に心臓以外の血管にも注意を。 現代医学 2004;52:195-198

68:鷹津 文麿: 虚血性心疾患へのアプローチ 40: 興味ある症例- 23-リカファクターの管理が不十分であったために正常冠動脈から 16 年後に切迫心筋梗塞となった症例。

現代医学 2004;52:343-346

69:鷹津 文麿: 虚血性心疾患へのアプローチ 40: 急性冠症候群の迅速な診断の重要性。

現代医学 2005;52:551-556

70:鷹津 文麿: 虚血性心疾患へのアプローチ 41: Spasm のある症例の術中、術後管理。現代医学 2005;53:101-107

71:鷹津 文麿: 虚血性心疾患へのアプローチ 43: 興味ある症例-24- 心筋梗塞発症 12 年後に冠動脈カスミを起こした 1 例。現代医学 2005;53:337-340

72:鷹津 文麿: 虚血性心疾患へのアプローチ 44: カスミの起きる場所は一定ではない。現代医学 2006; 53: 529-531

73:鷹津 文麿: 虚血性心疾患へのアプローチ 45: 興味ある症例-25-切迫心筋梗塞の原因となった SVG の血栓が完全消失した一例。現代医学 2006;54:165-170

79:鷹津 文麿: 虚血性心疾患へのアプローチ 46:興味ある症例-26-貧血の改善により狭心症発作の著明な軽減を認めた一例- 。現代医学 2006;54:381-385

80:鷹津 文麿: 虚血性心疾患へのアプローチ 47: 興味ある症例-27- PTCA 約 20 年後に高度の大動脈弁狭窄症にて弁置換が必要となった一例- 現代医学 2007;54:549-551

81:鷹津 文麿: 虚血性心疾患へのアプローチ 48: 興味ある症例-28- 完全血行再建は必要か- 現代医学 2007; 55:173-176

82:鷹津 文麿: 虚血性心疾患へのアプローチ 49: 興味ある症例-29- PTCA による著名な冠動脈解離の自然治癒例 現代医学 2007;55:367-372

- 83:鷹津 文麿:虚血性心疾患へのアプローチ 50:興味ある症例-30-負荷心電図上のfalse-positiveが極端な症例。現代医学 2008;55:561-565
- 84:鷹津 文麿:虚血性心疾患へのアプローチ 51:興味ある症例-31-病変の退縮により狭心症状が消失した1例。現代医学 2008 ; 56:237-243
- 85:鷹津 文麿:虚血性心疾患へのアプローチ 52:興味ある症例-32-SVGの狭窄に対し6年間に8回のPCIを繰り返し、結局救命できなかった1例。現代医学 2008; 56:405-411
- 86:鷹津 文麿:虚血性心疾患へのアプローチ 53:興味ある症例-33-灯台の光と影。現代医学 2009;56:585-593
- 87:鷹津 文麿:虚血性心疾患へのアプローチ 54:興味ある症例-34-心筋梗塞における定義。現代医学 2009; 57:319-325
- 88:鷹津 文麿:虚血性心疾患へのアプローチ 55:興味ある症例-35-あまりに遅き来院にて救命できなかった切迫心筋梗塞の一例。現代医学 2010; 58: 153-156
- 89:鷹津 文麿:虚血性心疾患へのアプローチ 56:主治医とは—多数の医師が関与する患者を誰が責任を持って判断するのか—。現代医学 2010; 58: 365-371
- 90:鷹津 文麿:虚血性心疾患へのアプローチ 57:興味ある症例-36-急性心筋梗塞による心破裂。現代医学 2011; 59:159-162
- 91:鷹津 文麿:虚血性心疾患へのアプローチ 58:興味ある症例-37-右冠動脈からの第一中隔枝。現代医学 2011; 59: 361-364
- 92:鷹津 文麿:虚血性心疾患へのアプローチ 59:治療方法を考慮した冠動脈造影。現代医学 2012; 60: 193-199